



イチゴ編

病害虫注意報 2019年10月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

収穫が始まる前に定期防除をしっかり行い 年内の病害虫発生を抑えましょう！



定植後 おすすめローテーション

炭疽病・ダニ対策の薬剤を中心としたローテーションとなっています！

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数			
						ミツバチ	マルハ	ミコ	丹
10月①	炭疽病 予・治	ゲッター水和剤	1,000倍	収穫開始 21日前まで	3回	1日	1日	14日	
	ハダニ類・ヨトウムシ オオハコガ・ハスモンヨトウ	アフアーム乳剤	2,000倍	前日	2回	2日		7日	
10月②	うどんこ病・灰色かび病 輪斑病 予	アフエットフロアブル	2,000倍	前日	3回	1日		0日	
	ハダニ類	ダブルフェイスフロアブル 卵(ハダニ類)効果あり	2,000倍	前日	1回	1日	14日	14日以上	
10月③	炭疽病・うどんこ病 予・治	サンリット水和剤	2,000~4,000倍 (炭疽病は2,000倍)	前日	3回	1日	-	-	
	ハダニ類・アブラムシ類 コナジラミ類・うどんこ病	フーモン ※野菜類登録	1,000倍	前日	-	1日	-	1日	
10月④	炭疽病・灰色かび病 予・治	ファンタジスタ顆粒水和剤 ※コロマイト水和剤との混用は 直前混用のみ使用可能	2,000~3,000倍 (炭疽病は2,000倍)	前日	3回	1日		0日	
	ハダニ類・シラメンホリガニ	コロマイト水和剤 卵(ハダニ類)効果あり	2,000倍	前日	2回	1日		7日	

★ いずれの薬剤も、高温時・多湿時の散布は控えその日のうちにきちんと乾かしましょう！

展着剤登録あります！

フーモン



気門封鎖剤を利用して
他剤の使用回数を抑えましょう！



野菜類登録
アブラムシ類・ハダニ類
コナジラミ類・うどんこ病
1,000倍/収穫前日
回数制限なし 1回1日

※高温注意
※混用不可薬剤あり

有用微生物入り土壌改良剤！
健全な根圏環境の形成、
毛細根の増加による根張り促進に！

トリコデソイル



トリコデル菌 250g/箱 灌注処理
125~250g/10a
土耕の場合
→施用頻度は定植後1~3ヶ月毎

活着不良対策に！

ファイトメット

100~150g/10aまたは
2,000~3,000倍灌水

▶毛細根の充実に！
▶リン酸・ミネラル分の吸収アップに！



軟弱徒長予防に！

液状複合肥料

ツートップ48

0-29-19
1,000~2,000倍

葉面散布

※石灰硫黄合剤などのアルカリ性農薬や
ホルモン剤・カルシウム入りの肥料との混用
不可。銅剤との混用及び近接散布は避ける。肥料登録：
輪第13355

